

平成27年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名	千葉県		市町村類型	V-2	指定団体等の指定状況		区分		平成27年度(千円)	平成26年度(千円)	区分		平成27年度(千円・%)	平成26年度(千円・%)
					財政健全化等	×	歳入総額	6,859,884	6,472,038	実質収支比率	13.5	7.6		
市町村名	酒々井町		地方交付税種地	2-5	財源超過	×	歳出総額	6,220,114	5,920,631	経常収支比率	87.1	88.9	(93.4)	(96.2)
					首都	○	歳入歳出差引	639,770	551,407	(※1)				
					近畿	×	翌年度に繰越すべき財源	64,568	233,916	標準財政規模	4,268,678	4,161,836		
					中部	×	実質収支	575,202	317,491	財政力指数	0.73	0.70		
人口	27年国調(人)	20,955	産業構造(※5)		過疎	×	単年度収支	257,711	-23,228	公債費負担比率	7.6	8.7		
	22年国調(人)	21,234			山振	×	積立金	12,801	21,915	健全化判断比率				
	増減率(%)	-1.3			低開発	×	積立金取崩し額	279,505	320,751	実質赤字比率				
住民基本台帳人口(※7)	28.01.01(人)	21,256	第1次	22年国調	17年国調	指数表選定	○	実質単年度収支	-8,993	-322,064	将来負担比率	2.4	2.6	
	うち日本人(人)	20,882		252	342									
	27.01.01(人)	21,348	第2次	2.6	3.2									
	うち日本人(人)	21,013		1,805	1,923									
	増減率(%)	-0.4		18.9	17.9									
	うち日本人(%)	-0.6	7,495	8,186										
面積(km ²)	19.01		第3次	78.5	76.1									
人口密度(人/km ²)	1,102													
世帯数(世帯)	8,970													
職員の状況														
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	一般職員等(※6)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	5,047,910	4,828,952			
	市区町村長	1	8,000		一般職員	154	516,054	3,351	うち公的資金	3,942,654	3,877,780			
	副市区町村長	1	6,600		うち消防職員	-	-	-	債務負担行為額(支出予定額)	175,286	198,810			
	教育長	1	6,300		うち技能労務職員	-	-	-	収益事業収入	-	-			
	議会議長	1	3,500		教育公務員	-	-	-	土地開発基金現在高	106,234	115,318			
	議会副議長	1	2,850		臨時職員	-	-	-	積立金現在高	1,026,786	1,075,999			
	議会議員	14	2,650		合計	154	516,054	3,351	財政調整基金	40,651	20,640			
						ラスバイレス指数		98.9		減債基金	598,623	512,094		
										其他特定目的基金				

(注釈) ※1: 経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。
 ※6: 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、「給料月額(百円)」と「1人あたり給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている)。
 ※7: 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。

(1) 普通会計の状況 (市町村)

歳入の状況 (単位 千円・%)				地方税の状況 (単位 千円・%)			
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比
地方税	2,861,538	41.7	2,753,198	67.5	普通税	2,753,198	96.2
地方譲与税	62,058	0.9	62,058	1.5	法定普通税	2,753,198	96.2
利子割交付金	4,283	0.1	4,283	0.1	市町村民税	1,278,396	44.7
配当割交付金	15,521	0.2	15,521	0.4	個人均等割	36,896	1.3
株式等譲渡所得割交付金	16,427	0.2	16,427	0.4	所得割	1,031,928	36.1
地方消費税交付金	342,145	5.0	342,145	8.4	法人均等割	63,461	2.2
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-	法人税割	146,111	5.1
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	1,253,217	43.8
自動車取得税交付金	16,505	0.2	16,505	0.4	うち純固定資産税	1,248,430	43.6
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	33,657	1.2
地方特例交付金	10,307	0.2	10,307	0.3	市町村たばこ税	187,928	6.6
地方交付税	998,616	14.6	835,157	20.5	鉱産税	-	-
普通交付税	835,157	12.2	835,157	20.5	特別土地保有税	-	-
特別交付税	116,335	1.7	-	-	法定外普通税	-	-
震災復興特別交付税	47,124	0.7	-	-	目的税	108,340	3.8
(一般財源計)	4,327,400	63.1	4,055,601	99.4	法定目的税	108,340	3.8
交通安全対策特別交付金	3,622	0.1	3,622	0.1	入湯税	-	-
分担金・負担金	21,207	0.3	-	-	事業所税	-	-
使用料	69,889	1.0	14,197	0.3	都市計画税	108,340	3.8
手数料	15,640	0.2	-	-	水利地益税等	-	-
国庫支出金	691,755	10.1	-	-	法定外目的税	-	-
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-	旧法による税	-	-
都道府県支出金	350,242	5.1	-	-	合計	2,861,538	100.0
財産収入	7,344	0.1	5,878	0.1			
寄附金	200	0.0	-	-			
繰入金	314,226	4.6	-	-			
繰越金	333,916	4.9	-	-			
諸収入	155,143	2.3	122	0.0			
地方債	569,300	8.3	-	-			
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-			
うち臨時財政対策債	298,000	4.3	-	-			
歳入合計	6,859,884	100.0	4,079,420	100.0			

区分	平成27年度	平成26年度
徴収率(%)	98.3	98.3
現・計	97.9	92.0
市町村民税	97.9	91.5
純固定資産税	98.4	94.7

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	584,164	実質収支	96,166
下水道	56,496	再差引収支	82,485
上水道	12,063	加入世帯数(世帯)	3,601
工業用水道	-	被保険者数(人)	6,085
交通	-	被保険者	83
国民健康保険	158,865	保険税(料)収入額	98
その他	356,740	国庫支出金	83
		保険給付費	292

歳出の状況 (単位 千円・%)				
区分	決算額 (A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等
議会費	127,669	2.1	-	127,141
総務費	1,110,198	17.8	218,934	828,120
民生費	1,852,208	29.8	47,041	1,074,670
衛生費	477,844	7.7	-	446,168
労働費	-	-	-	-
農林水産業費	131,334	2.1	37,528	128,243
商工費	228,203	3.7	97,683	75,366
土木費	657,888	10.6	444,043	323,014
消防費	437,477	7.0	3,634	436,892
教育費	802,585	12.9	99,750	667,221
災害復旧費	-	-	-	-
公債費	394,708	6.3	-	393,169
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	6,220,114	100.0	948,613	4,500,004

性質別歳出の状況 (単位 千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	2,609,691	42.0	2,000,666	1,997,755	45.6
人件費	1,432,924	23.0	1,337,828	1,334,917	30.5
うち職員給	951,970	15.3	859,637	-	-
扶助費	782,059	12.6	269,669	269,669	6.2
公債費	394,708	6.3	393,169	393,169	9.0
元利償還金	394,708	6.3	393,169	393,169	9.0
内 うち元金	350,342	5.6	348,882	348,882	8.0
内 うち利子	44,366	0.7	44,287	44,287	1.0
一時借入金利子	-	-	-	-	-
その他の経費	2,661,810	42.8	2,189,889	1,812,958	41.4
物件費	1,073,363	17.3	803,893	648,776	14.8
維持補修費	13,059	0.2	12,570	12,570	0.3
補助費等	902,632	14.5	815,275	736,535	16.8
うち一部事務組合負担金	580,191	9.3	580,171	580,171	13.3
繰出金	515,605	8.3	415,077	415,077	9.5
積立金	147,438	2.4	141,561	-	-
投資・出資金・貸付金	9,713	0.2	1,513	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	948,613	15.3	309,449	-	-
うち人件費	46,876	0.8	46,876	-	-
普通建設事業費	948,613	15.3	309,449	-	-
うち補助	337,363	5.4	36,986	-	-
うち単独	611,250	9.8	272,463	-	-
災害復旧事業費	-	-	-	-	-
災害対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	6,220,114	100.0	4,500,004	-	-

(注釈)
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

平成27年度 千葉県県々市町村

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	6,863	6,223	640	575	314	5,048	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							
240							
241							
242							
243							
244							
245							
246							
247							
248							
249							
250							
251							
252							
253							
254							
255							
256							
257							
258							
259							
260							
261							
262							
263							
264							
265							
266							
267							
268							
269							
270							
271							
272							
273							
274							
275							
276							
277							
278							
279							
280							
281							
282							
283							
284							
285							
286							
287							
288							
289							
290							
291							
292							
293							
294							
295							
296							
297							
298							

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

平成27年度

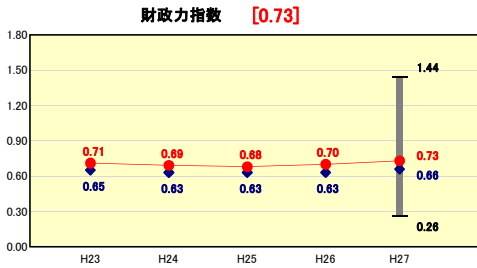
千葉県酒々井町

人口	21,256	人(H28.1.1現在)			
うち日本人	20,882	人(H28.1.1現在)			
面積	19.01	km ²			
歳入総額	6,859,884	千円	実質赤字比率	-	%
歳出総額	6,220,114	千円	連結実質赤字比率	-	%
実質収支	639,770	千円	実質公債費比率	2.4	%
標準財政規模	4,268,678	千円	将来負担比率	-	%
地方債現在高	5,047,910	千円	市町村類型	H23 V-2 H24 V-2 H25 V-2	
			(年度毎)	H26 V-2 H27 V-2	



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。
 ※住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

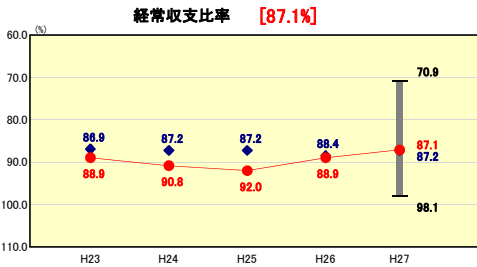
財政力



類似団体内順位 32/97 全国平均 0.50 千葉県平均 0.71

財政力指数の分析欄
 南部地区区画整理事業が完了し、土地評価見直しにより特に固定資産税、都市計画税が増加し、加えて申告法人数社の法人税割の増により、法人町民税が増加したことから、財政力指数は、前年度より0.03ポイント上昇した。
 今後は、南部地区周辺への企業誘致と雇用増による個人住民税の増を回していきたい。

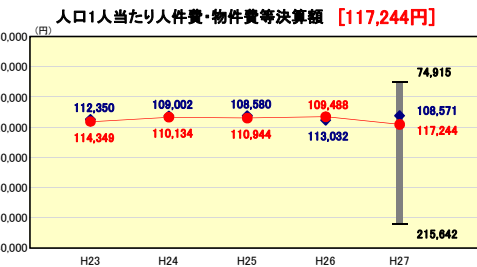
財政構造の弾力性



類似団体内順位 44/97 全国平均 90.0 千葉県平均 90.6

経常収支比率の分析欄
 前年度比で1.8ポイント改善した。これは、南部地区区画整理事業の完了による税収の増加、図書館等複合施設建設事業債(平成14年度起債分)の終了等が影響している。
 今後は、社会保障関係費の増加が見込まれるため、さらなる経常経費の削減に努める。

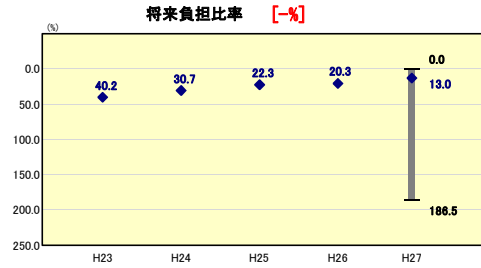
人件費・物件費等の状況



類似団体内順位 69/97 全国平均 121,920 千葉県平均 112,149

人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄
 人件費は、人事院勧告による給与改定により、物件費は、事務費等の増により、増加となった。人口1人当たりの決算額は、前年度より約7千円増加することとなった。今後も引き続き経常的な人件費及び物件費の適正化に努めていく。

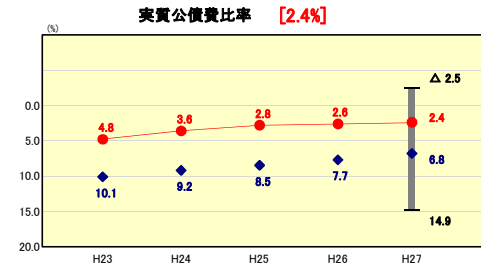
将来負担の状況



類似団体内順位 1/97 全国平均 38.8 千葉県平均 49.3

将来負担比率の分析欄
 類似団体内平均値よりも下回り、前年度に引き続き、将来負担比率はマイナスとなっている。地方債残高の増加など、将来負担比率の悪化する要素も見え始めているので、公債費抑制のため、毎年度の新規地方債発行額が元利償還額以下となるよう借入と償還のバランスをとり、地方債残高の低減に努める。

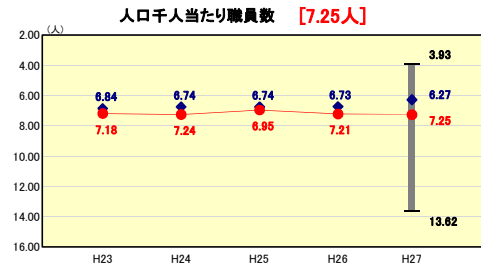
公債費負担の状況



類似団体内順位 13/97 全国平均 7.4 千葉県平均 6.6

実質公債費比率の分析欄
 過年度の普通建設事業費に係る起債の償還が順調に進んでいることから、類似団体内順位は良い状況である。その一方で、新たに起債した公共事業に係る元金償還が始まること、また、臨時財政対策債の償還額が大きくなっているに伴い、借入額が償還額を上回ることがないよう、抑制に努めたい。

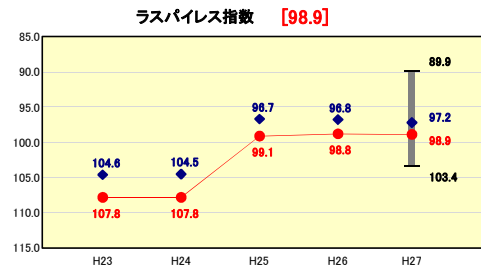
定員管理の状況



類似団体内順位 69/97 全国平均 6.96 千葉県平均 6.66

人口千人当たり職員数の分析欄
 定年退職と新規採用職員のバランスをとりつつ職員の削減に取り組んでいるが、人口千人あたりの職員数を類似団体と比較すると、以前と比べて平均を上回っている状態である。今後も定員管理の適正化に努めていく。

給与水準 (国との比較)



類似団体内順位 72/97 全国平均 99.1 全国町村平均 96.3

ラスパイレス指数の分析欄
 過去における人口急増時の職員採用や集中改革プランに伴う職員数の削減を行うため、新規採用の抑制等を実施したことにより、職員年齢構成のバランスが偏り、特に中高年齢層の比率が高くなっていることが指数を高くしている要因である。今後は、定員の適正化を進める中で、年齢構成バランスのとれた職員採用を行うとともに、給与水準の適正化に努めていく。

(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成27年度

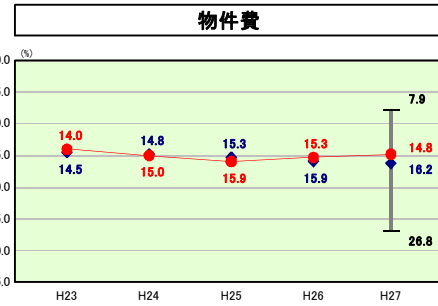
千葉県酒々井町

経常収支比率の分析

人口	21,256	人(H28.1.1現在)	実収赤字比率	-	%
うち日本人	20,882	人(H28.1.1現在)	連結実収赤字比率	-	%
面積	19.01	km ²	実収公債費比率	2.4	%
歳入総額	6,859,884	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	6,220,114	千円	市町村類型	H23 V-2 H24 V-2 H25 V-2	
実収収支	575,202	千円	(年度毎)	H26 V-2 H27 V-2	
標準財政規模	4,268,678	千円			
地方債現在高	5,047,910	千円			

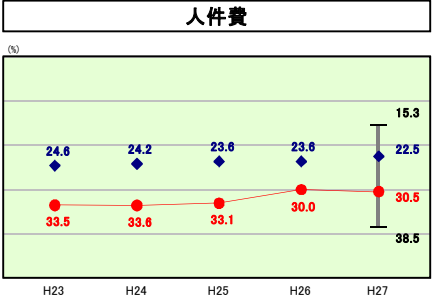
● 当該団体の値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



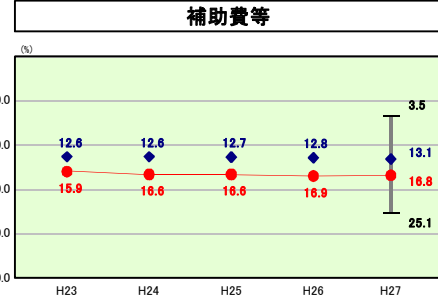
物件費の分析欄

平成26年度と比較すると、0.5ポイント改善されている。今後も、財政健全化計画などに基づき、施設管理を含めた業務委託内容等の見直しを行う等、経費節減に努め、改善を図っていく。



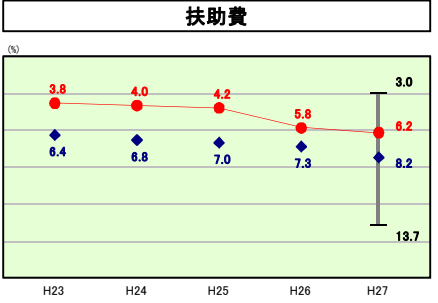
人件費の分析欄

類似団体と比較して、職員数が多いことから、人件費の経常収支比率が高くなっている。これは、過去における人口急増時の職員採用が影響しているものだが、退職職員数と新規採用職員数のバランスをとりつつ職員数の削減に取り組み、人件費の抑制に引き続き努める。



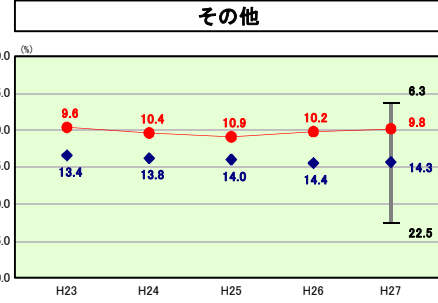
補助費等の分析欄

類似団体平均を上回っているのは、消防・清掃・衛生業務などを一部事務組合で行っており、一部事務組合への負担金が多額のためである。毎年、予算編成前に当町を含む構成団体から各組合へ組合事業における経常経費の見直しなどを依頼しており、こうした積み重ねにより負担金の減少につなげ、補助費等の抑制に努めていく。



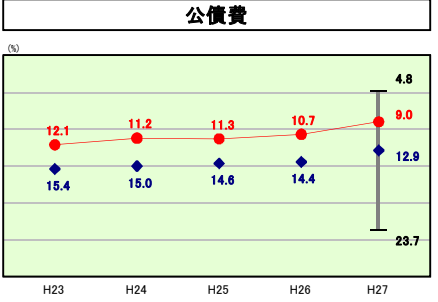
扶助費の分析欄

現在は、類似団体を下回る数値となっているが、町の高齢化率が上昇し、高齢者施策に係るものや保育委託等の子育て支援に係る扶助費の増加が見込まれている。また、法律に基づく扶助費の増加にとどまらず、今後は町単独の施策に係る経費の増加も見込まれるため、上昇傾向は避けられない状況であるが、事業の適正な執行を行い、大幅な増加を抑制するように努めていく。



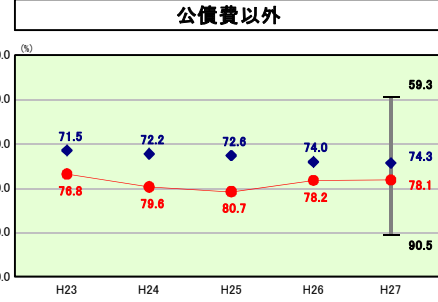
その他の分析欄

その他で類似団体を下回っているのは、繰出金が少ないことが主要因である。公営企業会計への繰出は、下水道事業のみとなっており、また、国民健康保険などについても基準内繰出のみとなっていることも要因と考えている。今後は、高齢化率の上昇に伴い国民健康保険や介護保険などへの繰出の増加が見込まれることから、引き続き事務経費の精査に努めていく。



公債費の分析欄

類似団体平均を下回っているが、今後は、臨時財政対策債や道路事業の償還増が見込まれる。借入については、事業実施の緊急度、必要性、国庫補助金等の財源措置を十分検討し、借入額と償還額のバランスを取りつつ、適正な状態を保てるよう努めたい。



公債費以外の分析欄

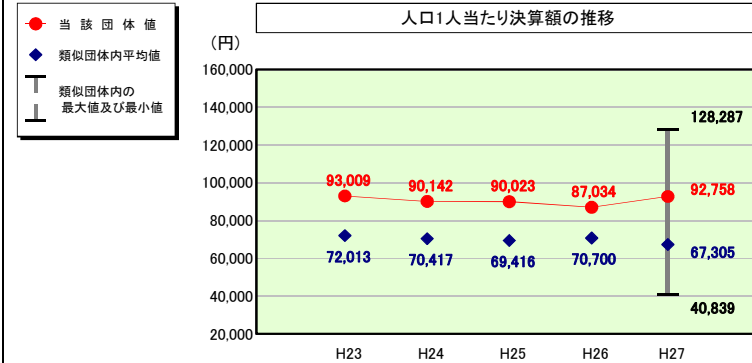
類似団体、全国平均、千葉県の平均をいずれも上回っている。特に人件費については、高い水準にあるため、引き続き抑制に努める。補助費については、一部事務組合への負担金が大きく関係しているなど特殊な要因もあるが、公債費以外の経費の比率についても減少となるよう努めたい。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成27年度

千葉県西々井町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

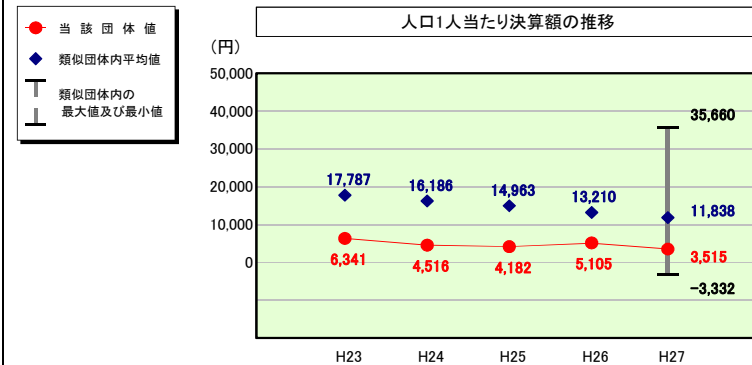
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	1,432,924	67,413	55,347	21.8
賃金 (物件費)	132,810	6,248	5,378	16.2
一部事務組合負担金 (補助費等)	368,966	17,358	7,824	121.9
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	-	-	137	-
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	-	-	6	-
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	64,168	3,019	2,598	16.2
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	46,876	2,205	1,203	83.3
▲退職金	▲74,084	▲3,485	▲5,188	▲32.8
合計	1,971,660	92,758	67,305	37.8

参考

	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	7.25	6.27	0.98
ラスパイレース指数	98.9	97.2	1.7

(注) 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

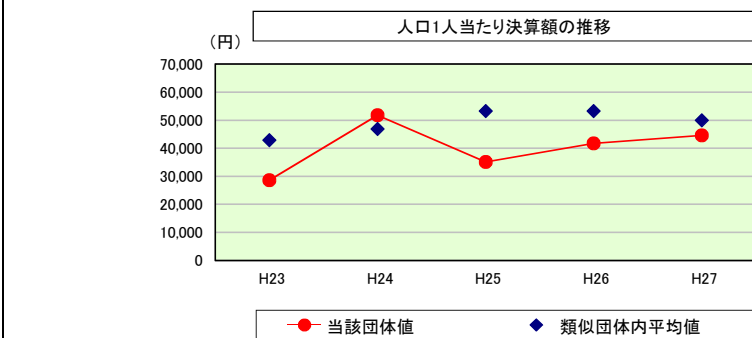


公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	394,708	18,569	29,478	▲37.0
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	-	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	36,046	1,696	9,466	▲82.1
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金	59,877	2,817	2,568	9.7
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	25,233	1,187	1,267	▲6.3
一時借入金利子 (同一団体に於ける会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	1	-
▲特定財源の額	▲12,052	▲567	▲3,176	▲82.1
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲429,101	▲20,187	▲27,766	▲27.3
合計	74,711	3,515	11,838	▲70.3

※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

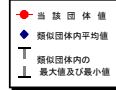
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体 (円)	増減率 (%) (A)	類似団体平均 (円)	増減率 (%) (B)	(A)-(B)
H23	606,466	28,651	▲50.9	42,839	▲13.3	▲37.6
うち単独分	229,251	10,831	▲61.5	22,027	▲17.1	▲44.4
H24	1,108,010	51,769	80.7	46,819	9.3	71.4
うち単独分	534,843	24,989	130.7	24,121	9.5	121.2
H25	753,840	35,139	▲32.1	53,270	13.8	▲45.9
うち単独分	306,791	14,301	▲42.8	24,316	0.8	▲43.6
H26	889,816	41,681	18.6	53,292	0.0	18.6
うち単独分	492,977	23,092	61.5	28,900	18.9	42.6
H27	948,613	44,628	7.1	49,919	▲6.3	13.4
うち単独分	611,250	28,757	24.5	26,398	▲8.7	33.2
過去5年間平均	861,349	40,374	4.7	49,228	0.7	4.0
うち単独分	435,022	20,394	22.5	25,152	0.7	21.8

(5)市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

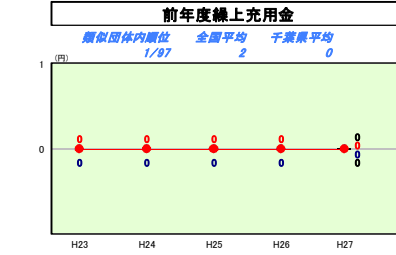
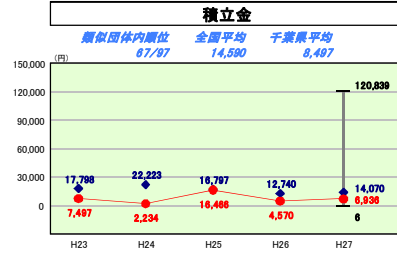
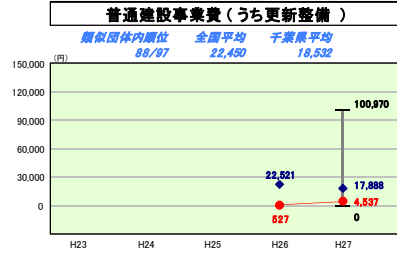
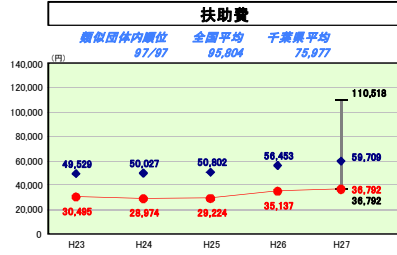
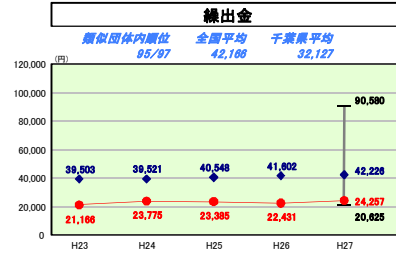
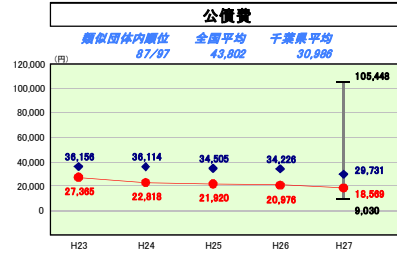
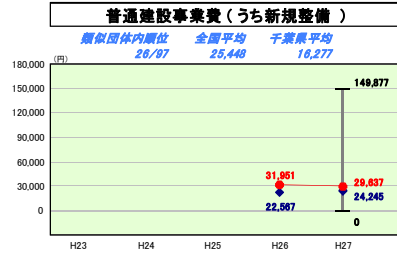
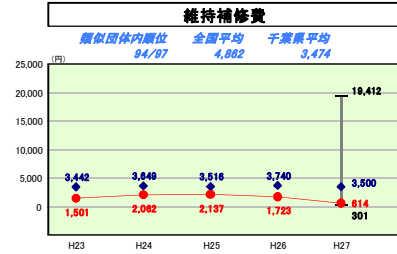
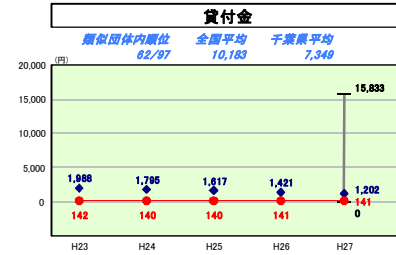
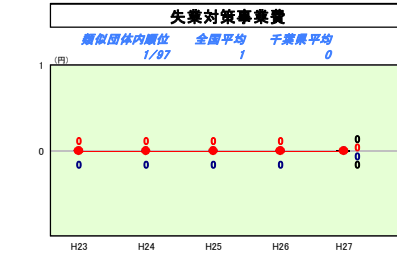
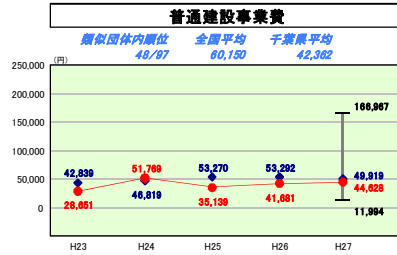
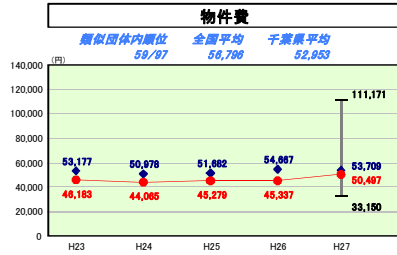
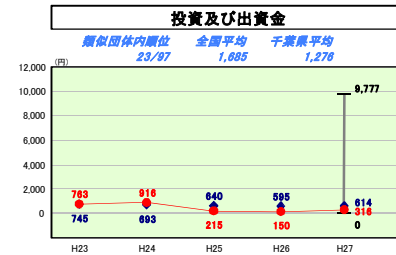
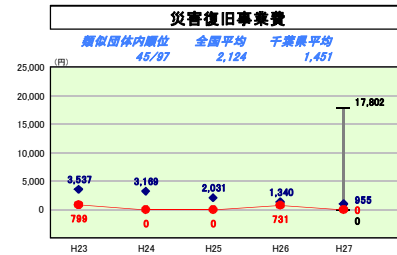
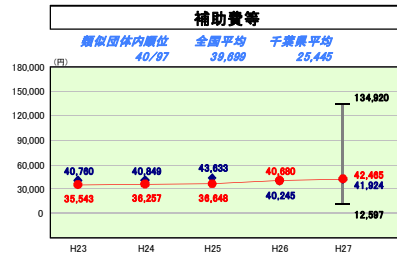
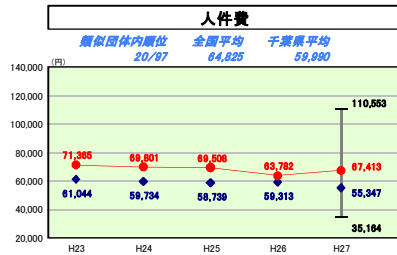
平成27年度

千葉県酒々井町

人口	21,256	人(H28.1.1現在)	実質赤字比率	-	%			
うち日本人	20,882	人(H28.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%			
面積	19.01	km ²	実質公債費比率	2.4	%			
歳入総額	6,859,884	千円	実質負担比率	-	%			
歳出総額	6,220,114	千円	市町村類型	H23 V-2	H24 V-2	H25 V-2	H26 V-2	H27 V-2
実質収支	639,770	千円	(年度毎)	H26 V-2	H27 V-2			
標準財政規模	4,288,678	千円						
地方債残高	5,047,910	千円						



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



性質別歳出の分析概

歳出決算総額は、住民一人あたり292.629円となっている。主な構成項目である人件費は、住民一人当たり67,413円となっており、平成23年度から7万円程度で推移しており、高止まりの傾向にある。さらに、平成26年度と比較すると約6%増加していることから類似団体と比較して高い水準にある。過去における人口急増時の職員採用数が類似団体平均と比較して多いことが主な要因である。
 普通建設事業費は、住民一人あたり44,628円となっている。平成26年度と比較すると、約7%増加している。これは、役場庁舎倉庫建設事業及び役場庁舎太陽光発電設備設置事業、ちびっこ天国施設改修事業等によるものである。今後も事業実施の緊急度、必要性、国庫補助金等の財源措置を十分検討し、事業費の抑制に努める。

(6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

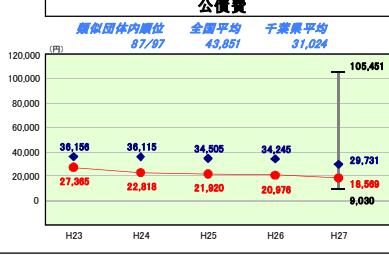
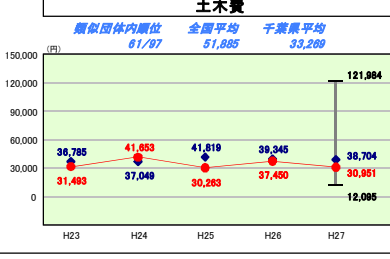
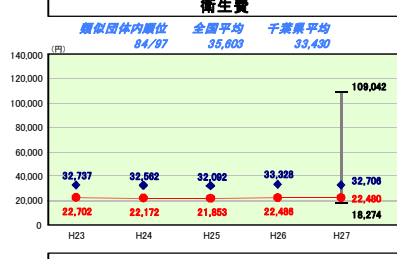
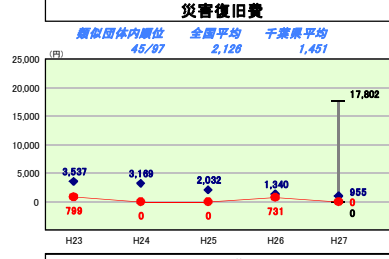
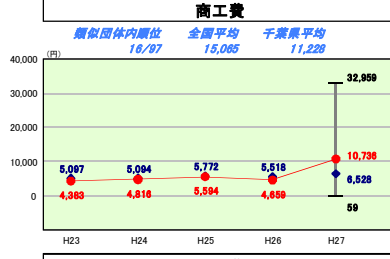
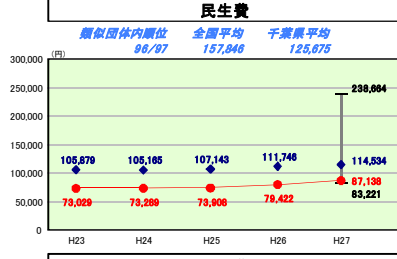
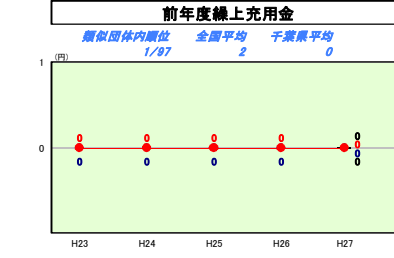
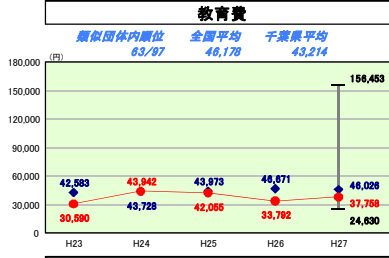
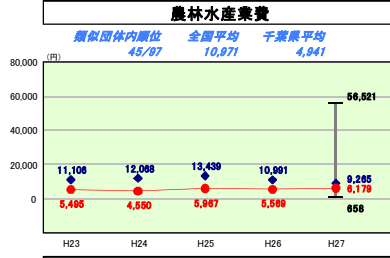
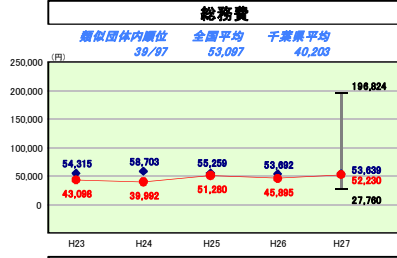
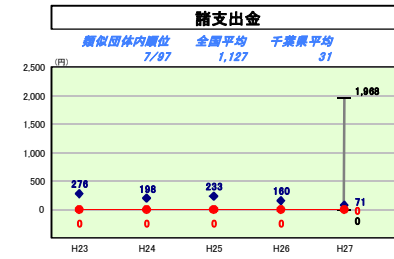
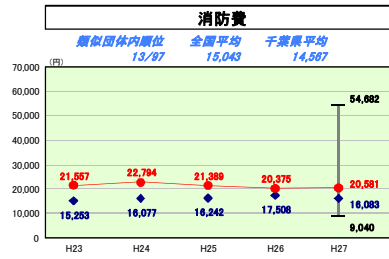
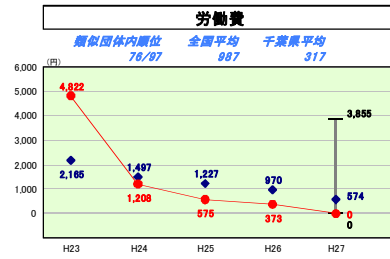
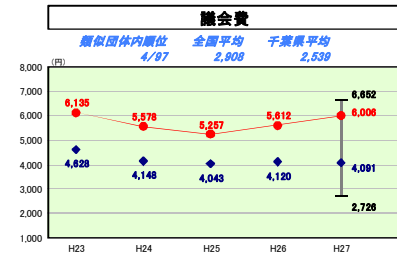
平成27年度

千葉県酒々井町

人口	21,256	人(H28.1.1現在)	実質赤字比率	-	%			
うち日本人	20,882	人(H28.1.1現在)	速報実質赤字比率	-	%			
面積	19.01	km ²	実質公債費比率	2.4	%			
歳入総額	6,859,884	千円	得率負担比率	-	%			
歳出総額	6,220,114	千円	市町村類型	H23 V-2	H24 V-2	H25 V-2	H26 V-2	H27 V-2
実質収支	639,770	千円	(年度毎)	H26 V-2	H27 V-2			
標準財政規模	4,289,678	千円						
地方債残高	5,047,910	千円						



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



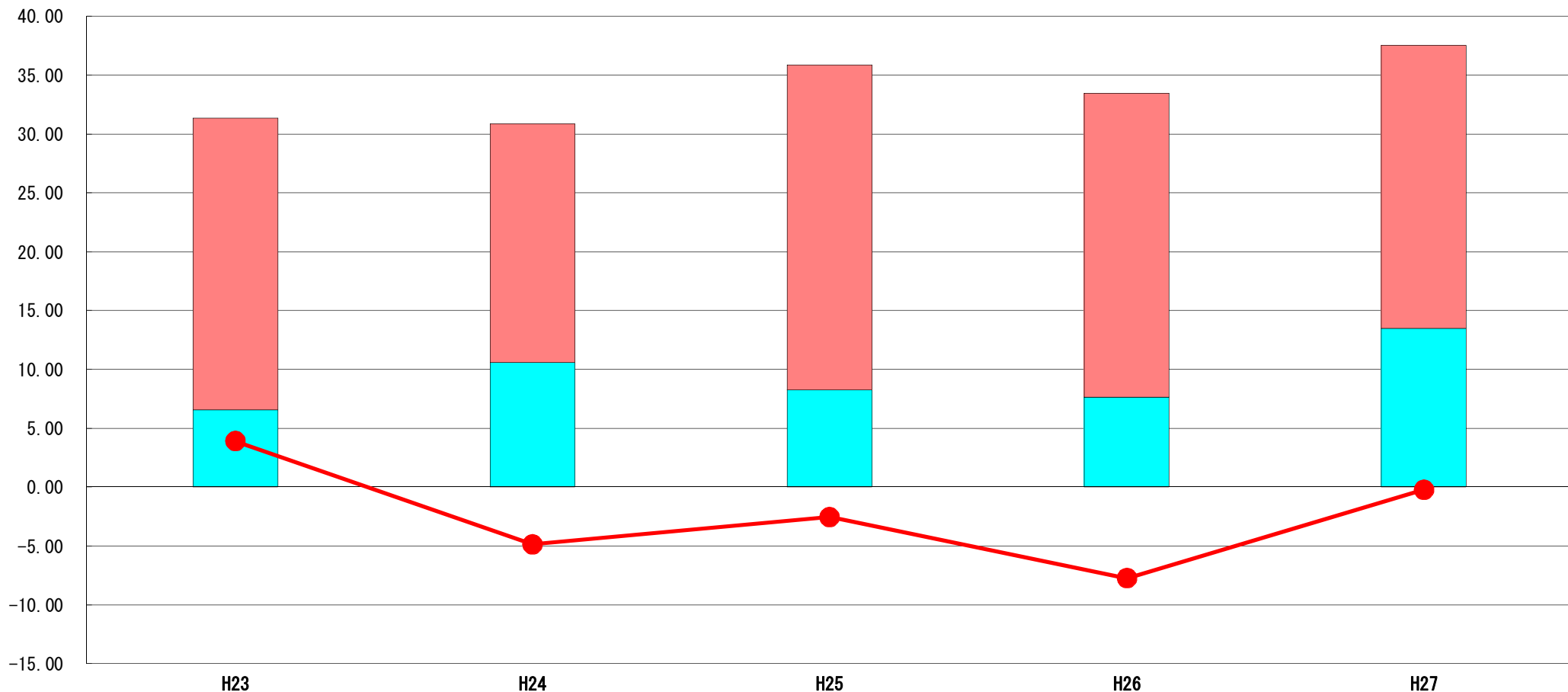
目的別歳出の分析概
 商工費は、住民一人あたり10,736円となっている。平成26年度と比較すると、約2倍の増加となっている。これは、ちびっこ天国改修工事やプレミアム商品券等事業費補助金の増によるものである。
 教育費は、住民一人あたり37,758円となっている。平成26年度と比較すると、約12%の増加となっている。これは、中学校用地購入や史跡本佐倉跡入口広場整備工事、酒々井小学校職員室及び大室台小学校職員室床改修工事によるものである。当町が教育環境の整備に取り組んできたことによるものである。

(7) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）




平成27年度

千葉県酒々井町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H23	H24	H25	H26	H27
 財政調整基金残高		24.79	20.26	27.57	25.85	24.05
 実質収支額		6.56	10.60	8.28	7.63	13.47
 実質単年度収支		3.91	▲ 4.86	▲ 2.54	▲ 7.74	▲ 0.21

分析欄

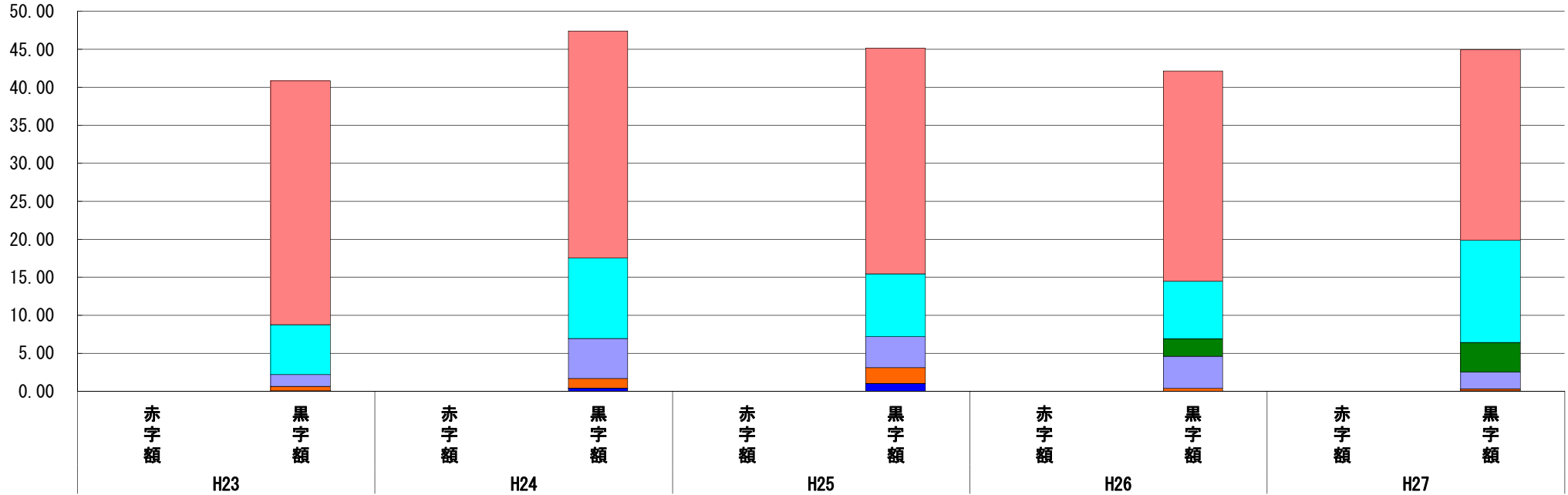
毎年、予算編成方針の中で、財政調整基金の残高が標準財政規模の20%となるよう目標設定しており、この方針の成果が出ていると考えている。
 今後は、少子高齢化に伴い、高齢者施策に係るものや子育て支援関係経費等の社会保障関連経費の増加が見込まれることから、厳しい財政運営を強いられるものと予測されるが、歳入規模に見合った健全な財政運営に努めたい。

(8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成27年度

千葉県酒々井町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

会計	年度	H23	H24	H25	H26	H27
水道事業会計		32.11	29.90	29.66	27.68	25.07
一般会計		6.55	10.60	8.28	7.62	13.47
下水道事業会計		-	-	-	2.24	3.87
国民健康保険特別会計		1.55	5.23	4.06	4.23	2.25
介護保険特別会計		0.62	1.32	2.10	0.38	0.27
後期高齢者医療特別会計		0.01	0.02	0.03	0.02	0.03
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		0.04	0.36	1.00	-	-

分析欄

一般会計をはじめ、各特別会計、公営企業である水道事業、下水道事業のすべての会計において赤字額は発生していないことから、連結実質赤字比率は算出されない。
今後もすべての会計において、適正な財政運営と公営企業経営に努める。

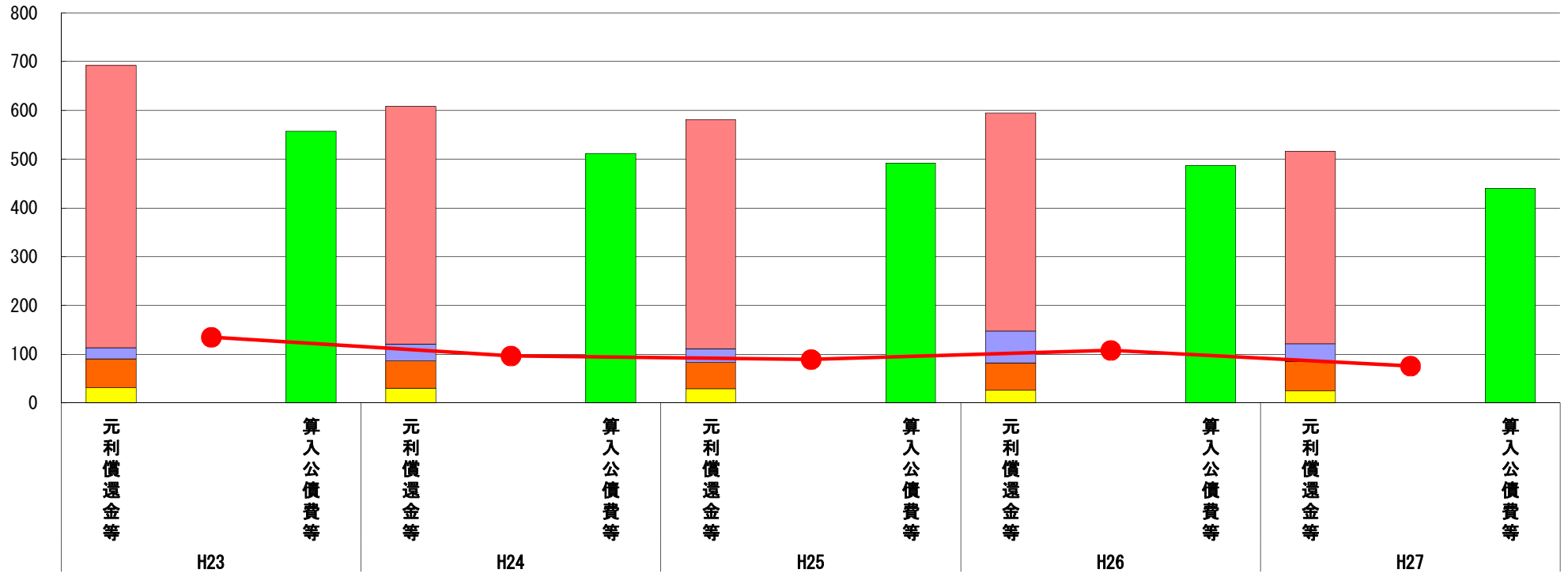
※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(9) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成27年度

千葉県酒々井町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H23	H24	H25	H26	H27
元利償還金等 (A)	元利償還金		579	488	470	448	395
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		23	34	28	65	36
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		59	56	54	56	60
	債務負担行為に基づく支出額		31	30	29	26	25
	一時借入金の利子		-	-	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等		557	512	492	487	440
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		135	96	89	108	76

分析欄

借入残高の約7割を臨時財政対策債が占めており、今後、地方債残高の上昇が予想されるため、新規地方債の借り入れについては、事業実施の緊急度、必要性、国庫補助金等の財源措置を十分検討し、借入額と償還額のバランスを取りつつ、大きく上昇することのないよう、抑制に努めたい。

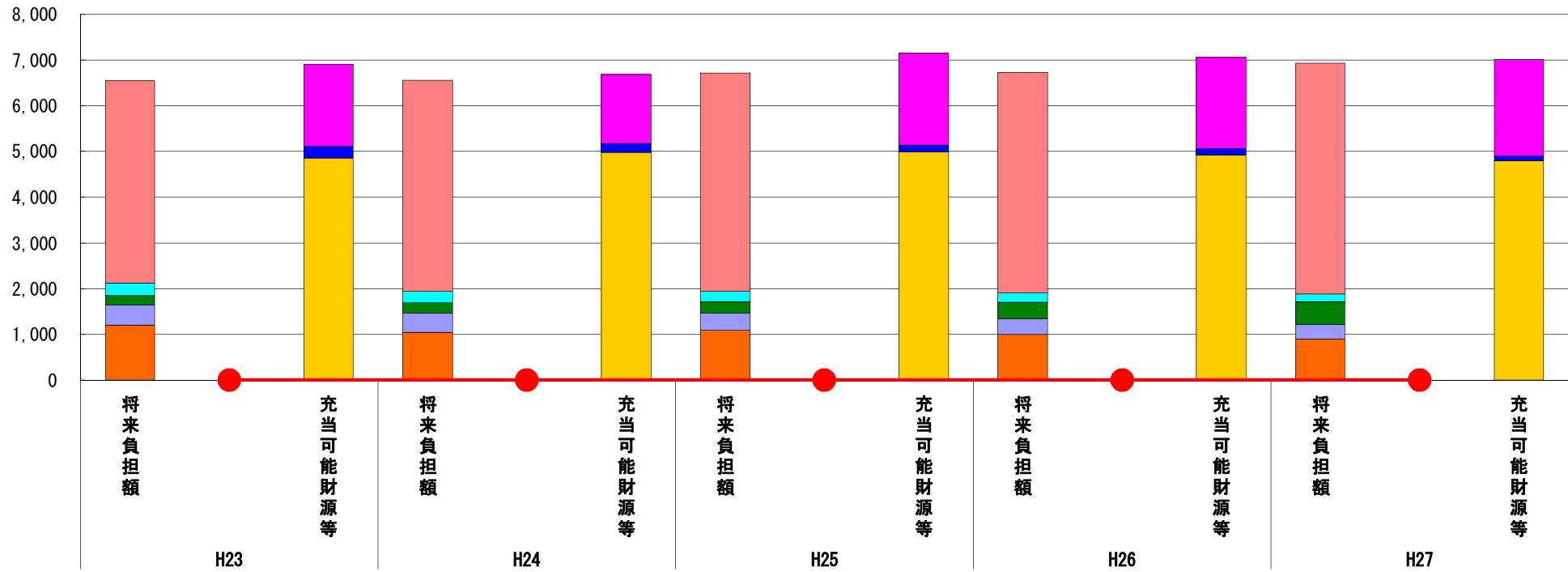
※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成27年度

千葉県酒々井町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H23	H24	H25	H26	H27
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		4,419	4,608	4,779	4,829	5,048
	債務負担行為に基づく支出予定額		281	252	223	197	172
	公営企業債等繰入見込額		203	227	250	364	499
	組合等負担等見込額		440	421	372	344	317
	退職手当負担見込額		1,201	1,043	1,090	996	896
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		1,796	1,512	2,008	1,993	2,108
	充当可能特定歳入		263	185	144	143	102
	基準財政需要額算入見込額		4,854	4,985	4,994	4,920	4,801
(A) - (B)	将来負担比率の分子		▲ 369	▲ 133	▲ 431	▲ 325	▲ 80

分析欄

一般会計等の地方債残高や公営企業等繰入見込額が増加したことにより、将来負担額は増加しているものの、充当可能財源が上回っているため、比率はマイナス表記となっている。今後、地方債残高の上昇が予想されるため、新規地方債の借入れについては、事業実施の緊急度、必要性、国庫補助金等の財源措置を十分検討し、抑制に努めたい。

※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(11)市町村公会計指標分析／財政指標組合せ分析表

平成27年度

千葉県酒々井町

人口	21,256	人(H28.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	20,882	人(H28.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	19.01	km ²	実質公債費比率	2.4	%
歳入総額	6,859,884	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	6,220,114	千円	市町村類型	H23 V-2 H24 V-2 H25 V-2	
実質収支	575,202	千円	(年度毎)	H26 V-2 H27 V-2	
標準財政規模	4,268,678	千円			
地方債現在高	5,047,910	千円			

◆ 類似団体内平均値

- ※ 有形固定資産減価償却率は平成28年10月1日時点で固定資産台帳を整備済みの団体について、債務償還可能年数は平成28年10月1日時点で統一的な基準による財務書類を作成済みの団体について、数値を記載している。
- ※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
- ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口を記載。
- ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

<p>有形固定資産減価償却率</p> <p>有形固定資産減価償却率 [-]</p> <p>固定資産台帳整備中・未整備</p>	<p>類似団体内順位</p> <p>全国平均 55.6</p> <p>千葉県平均 59.5</p> <p>有形固定資産減価償却率の分析欄</p>	<p>債務償還可能年数</p> <p>債務償還可能年数 [-]</p> <p>財務書類作成中・未作成</p>	<p>全国平均 22.9</p> <p>千葉県平均 0.0</p> <p>債務償還可能年数の分析欄</p>
---	--	---	---

将来負担比率及び有形固定資産減価償却率の組合せによる分析

将来負担比率と有形固定資産減価償却率の推移

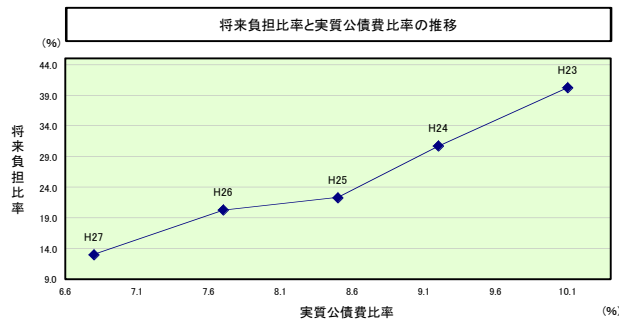
固定資産台帳整備中・未整備

分析欄

(参考)

		H23	H24	H25	H26	H27
当該団体値	将来負担比率	/	/	/	/	/
	有形固定資産減価償却率	/	/	/	/	/
類似団体内平均値	将来負担比率	/	/	/	/	/
	有形固定資産減価償却率	/	/	/	/	/

将来負担比率及び実質公債費比率の組合せによる分析



分析欄

将来負担比率、実質公債費比率ともに類似団体と比較して低い水準にある。今後、地方債残高の上昇が予想されるため、新規地方債の借入については、事業実施の緊急度・必要性、国庫補助等の財源措置を十分検討し、抑制に努めたい。

(参考)

		H23	H24	H25	H26	H27
当該団体値	将来負担比率	-	-	-	-	-
	実質公債費比率	4.8	3.6	2.8	2.6	2.4
類似団体内平均値	将来負担比率	40.2	30.7	22.3	20.3	13.0
	実質公債費比率	10.1	9.2	8.5	7.7	6.8

(12)-1市町村施設類型別ストック情報分析表①

平成27年度

千葉県酒々井町

人口	21,256	人(H26.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	20,582	人(H26.1.1現在)	通称実質赤字比率	-	%
面積	19.01	km ²	実質公債費比率	2.4	%
歳入総額	6,859,884	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	6,220,114	千円	市町村類型	H23 V-2	H24 V-2
実質収支	676,202	千円	(年度毎)	H26 V-2	H27 V-2
標準財政規模	4,289,678	千円			
地方債残高	5,047,910	千円			

※ 平成26年10月1日時点で固定資産台帳を整備済みの団体について、数値を記載している。
 ※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口を記載。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

固定資産台帳整備中・未整備

施設情報の分析欄

(12)-2市町村施設類型別ストック情報分析表②

平成27年度

千葉県酒々井町

人口	21,256	人(H26.1.1現在)	実 質 赤 字 比 率	-	%
うち日本人	20,352	人(H26.1.1現在)	通 商 実 質 赤 字 比 率	-	%
面積	19.01	km ²	実 質 公 債 負 担 比 率	2.4	%
歳入総額	6,859,884	千円	特 定 負 担 比 率	-	%
歳出総額	6,220,114	千円	市 町 村 類 型	H23 V-2 H24 V-2 H25 V-	
実 質 収 支	676,202	千円	(年 度 毎)	2	
標準財政規模	4,288,678	千円			
地方債残高	5,047,910	千円			

※ 平成26年10月1日時点で固定資産台帳を整備済みの団体について、数値を記載している。

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口を記載。

※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

固定資産台帳整備中・未整備

施設情報の分析欄